

行政視察等報告書

令和 5 年 3 月 22 日

境港市議会

議長 荒井 秀行 様

会派名 境港市議会公明党議員団

代表者 田口 俊介



下記のとおり行政視察（調査・研修）、陳情活動を行ったので、その結果を報告します。

記

1 視察等期間	令和 5 年 3 月 15 日（水）
2 視察等先 及び内容	令和 5 年 3 月 15 日（水） 『米子・境港間を結ぶ高規格道路建設推進議員連盟』要望活動 (1) 国土交通省 道路局 丹羽克彦 道路局長 (2) 国会議員会館（衆・参） 衆議院 ①石破 茂 ②赤澤亮正 ③湯原俊二 ④斉藤鉄夫 ⑤日下正喜 参議院 ①青木一彦 ②舞立昇治 ③藤井一博 各議員の事務所
3 視察等議員	米子市議会より、同議連会長の渡辺穰爾議員と同行
4 総 経 費	合計（1名） 62,300 円 （一人当たり62,300円） ※一人当たり経費に端数が出る場合は円未満切り捨て
5 所 見 等	別紙のとおり

米子・境港間を結ぶ高規格道路建設推進議員連盟の要望

日にち：令和5年3月15日（水）

時間：13時00分～13時10分

要望先：国土交通省 丹羽道路局長

場所：道路局長室

要望者：米子・境港間を結ぶ高規格道路建設推進議員連盟 渡辺会長、田口幹事長

随 行：鳥取県県土整備部道路企画課 米増課長、市田係長

内 容：

○渡辺会長

要望は知事と同じ内容で、心は一つとなっている。これまで沿線の米子市、境港市、日吉津村の議員の動きがあまり中央まで届いていなかったもので、2市1村の3分の2以上の議員を集めて高速道路の議連を立ち上げた。我々も一つになって強く熱意を国に届けていく。自治体と議会は一緒に同じ考え方で進んでいると理解して欲しい。

○田口幹事長

境港のクルーズもコロナ禍でかなり苦戦したが、新年度からかなりの寄港数が確保された。この期を逃さずV字回復させたい。やはり先を見据えた時に人流・物流の面、もう一つはやはり島根原野の避難路としても重要な道路で整備をお願いしたい。

●丹羽道路局長

住宅や工場もあり、どこを通すのがベストか考える必要がある。やらなくてはいけないのは間違いないと思っている。公共事業は総論賛成、各論反対が多い。始まったが止まることがないように、よく調整して判断しないといけない。大臣も質問でしっかりやっていくと発言されていた。原発や観光面での話もあり、間違いないとやっていかないといけない道路だと思っている。熱意が足りないのかと大臣に言われて、そんなことはないというような答弁もあった。地元の要望は十分認識している。

○渡辺会長

倉吉河川国道事務所や整備局に相談して、議連も勉強会を開いていく予定ですのでよろしく願いしたい。今日はありがとうございました。

日にち：令和5年3月15日（水）

時間：14時00分～16時00分

面会者：石破議員、赤澤議員（秘書）、湯原議員（秘書）、舞立議員、青木議員、藤井議員、斉藤議員（秘書）、日下議員

要望者：米子・境港間を結ぶ高規格道路建設推進議員連盟 渡辺会長、田口幹事長

随 行：鳥取県県土整備部道路企画課 米増課長、市田係長

内 容：米子市、境港市、日吉津村の議員が一つになり議員連盟を立ち上げたことを説明し、米子・境港間の高規格道路の早期整備を要望した。面会した各議員の主な発言は以下だった。

○石破議員

・境港まで高速道路がなく日吉津の通過に時間がかかっている。鳥取県の高速道路は米子・境港間だけが通っていない。ここをどうするという話になる。

○舞立議員

・高速道路は絶対にこの地域に必要なんだとまとまってもらったのはすごく力になる。国は検討を粛々と進めている。とにかくプッシュしていくしかない。力をかけてほしい。

○青木議員

・8字ルートはこの圏域が発展するため無限大の可能性を秘めた道路で、米子境港の高規格道路はその中の大事な道路。人口減少が進む中1日でも早く作らないといけない。議連と思いは同じ。一緒に頑張りたい。

○藤井議員

・中海・宍道湖全圏域の潜在力を発揮するために必要な道路。しっかり頑張る。

○日下議員

・原発の避難路という意味では非常に説得力があると思う。今後ともしっかり力を入れる。